



インターナショナル・メジャラー・マニュアル

A 節

基本事項

目次	ページ
A 基本事項	
A.1 序文	A2
A.2 用語の意味	A2

A.1 序文

『セーリング競技規則 (RRS)』と『セーリング装備規則 (ERS)』の下でのセーリングボートのすべてのクラスの競技は、それぞれの艇が『クラス規則』に従っているという前提に基づいており、クラス規則は、用いることができる艇と装備を規定することにより RS-ERS を保管している。通常、クラス規則に従っているかを確認するために艇、その装備、セールを計測することが必要になり、このことが「メジャー」の主たる役割である。

したがって、メジャーは、セールボート競技組織で基本的役割を果たし、クラス規則を正しく、正確に適用する能力は必須である。装備は、レースに用いる前に証明のために計測されなければならないが、その上に通常大会で検査される。証明は実際の寸法の導出を必要とし、検査とは既知の最小/最大限度との比較をいうので、技術は一般に多様である。後者は、ISAF インターナショナル・メジャーが行うと期待されている役割の1つである。このマニュアルは、計測のほとんどの側面へのガイドであるが、特に大会検査と艇体計測に焦点を合わせ、まずは特定のクラスの例でのよい計測の実践について、次いで精度のある計測値を得るための実践的技術と器具についての情報を提供する。ISAF インターナショナル・メジャーにより用いられることを主要としているが、決してそれに限定されない。

メジャーは、このマニュアルがガイドに過ぎないことを常に肝に銘じ、計測している艇の現行クラス規則も参照することが必須である。矛盾がある場合は、クラス規則/規定がこのマニュアルに優先する。

A.2 用語の意味

セーリング競技規則(「規則」)

国際セーリング連盟の管轄下でレースをするときに、セールボートが用いる規則。

ISAF 規定

ISAF 資格規定、広告規定、ドーピング防止規定 (ISAF 規定 19、20、21) は、「規則」定義に言及されている。これらは、競技規則の公表サイクル 4 年の間にたびたび変更されるので、「セーリング競技規則」の中には含まれていない。変更は ISAF ウェブサイト www.sailing.org に公表され、加盟各国連盟を通じて公表される。

ケース・ブック(「ケース集」)

ISAF は「ケース・ブック」に競技規則の解釈を公表し、規則の権威ある解釈と説明として承認している。ケース集は競技規則委員会に提出された上告と質問に基づいている。ケース集は、規則の意味することを明確にするか、解釈の矛盾についての質問に回答する。

規則、規則の変更およびケース集は、競技規則委員会の推奨に基づき ISAF 評議員会により採択される。このことは、『セーリング競技規則』および ISAF ケース集が権威のあることを意味している。インターナショナル・ジャッジは、規則を解釈するときに ISAF 規則とケース集に従うことが求められている。

クラス規則

艇とその使い方、個人用その他の装備および使い方、RRS 86.1 (c) で認められている規則の変更を規定している一連のクラス特有の規則

国際セーリング連盟 (ISAF)

セールボート競技スポーツを統括する国際組織が、国際セーリング連盟である。ISAF は、加盟各国連盟、クラス協会、その他の加盟組織からなる。数ある中で、ISAF の責任とプログラムは、インターナショナル・ジャッジ、インターナショナル・アンパイア、インターナショナル・レース・オフィサー、インターナショナル・メジャラーを含む国際競技役員の訓練と認定である。

各国連盟

各国連盟は、その管轄下でセールボート競技スポーツを管轄する組織で、同時に ISAF の会員である。多くの各国連盟は、クルージング・レースやモーターボート・レースのような追加の責任を有している。

各国連盟は、競技規則への追加の規則を規定しているのが多い。これらの規程は、帆走指示書により各国連盟の管轄下でのセールボート競技に適用される規則として含まれている。国際大会ではまれにしか適用されない。

大部分の各国連盟は、プロテスト委員会の判決に対して艇によるおよびプロテスト委員会の判決に対してレース委員会による上告を審問するために委員会を任命している。上告手順はその規程により国ごとに異なる。最高上告機関は、当該大会が開催される管轄の各国連盟である。ISAF は上告を審問しない。

各国連盟は、規則の明確化や解釈の助けになるとと思われる上告を ISAF 競技規則委員会へ提出することができる。ISAF 競技規則委員会は、その判決に同意しているか、または明確化が有益であると思う場合には、ISAF 評議員会による裁可を条件として、ISAF ケースとしてその上告を受け入れる。

主催団体

レースまたは大会を計画し、実施する組織が主催団体である。主催団体は、クラブ、クラス協会、各国連盟、ISAF 自身、またはこれらの組み合わせであってよい。主催団体は、レース委員会を任命する。主催団体または ISAF は、プロテスト委員会／インターナショナル・ジュリーを任命する。

レース委員会

レース委員会は、レースを運営するために主催団体により任命された委員会である。レース委員会は、帆走指示書の公表と得点に責任がある。主催団体がプロテスト委員会やインターナショナル・ジュリーを任命しない場合、レース委員会は審問を実施するためにプロテスト委員会を任命する責任がある。レース委員会のメンバーは、規則 62.1 (a) に基づく救済要求の審問を除き、プロテスト委員会の一員となることができる。その場合、プロテスト委員会はレース委員会から独立していなければならない。付則 N に従って構成されたインターナショナル・ジュリーであるプロテスト委員会は、レース委員会から独立しており、レース委員会のメンバーはいない。

プロテスト委員会

プロテスト委員会は、抗議、救済要求、規則 69 違反の申し立てを審問する。プロテスト委員会は主催団体またはレース委員会により任命される。プロテスト委員会は、レース委員会から独立していてもよく、レース委員会の小委員会であってもよい。プロテスト委員会は、付則 N の要件に適合している場合、インターナショナル・ジュリーの資格を与える。2009 年 1 月から、インターナショナル・ジュリーは、抗議と救済要求を審問する場合、プロテスト委員会と呼ぶ。

インターナショナル・ジュリー

インターナショナル・ジュリーは競技規則付則 N の要件に適合するプロテスト委員会である。インターナショナル・ジュリーは主催団体により任命され、各国連盟規程に基づき必要とされる場合には主催団体の承認を得なければならない。インターナショナル・ジュリーは、レース委員会から完全に独立している。

インターナショナル・ジュリーは競技規則に対する卓越した知識と広範なプロテスト委員会の経験のある経験豊富なセーラーからなる。委員は異なる国籍の人達から構成され、過半数は ISAF 認定インターナショナル・ジャッジでなければならない。インターナショナル・ジュリーが付則 N に記載された手順に従って自らを運営している場合に限り、規則 70.5 に記載されている通り、その判決は上告の対象としてはならない。

イクイPMENT・インスペクター、計測委員会、計測関連機関

主要な大会の主催団体は、艇を計測し、競技会の開始前に計測規則に従っていることをチェックし、競技会中にチェック（セールのリミット・マーク内のセット、バラストの配置、衣類の計量、その他）の実施のために、イクイPMENT・メジャラー（大会メジャラー）または計測委員会を—レース委員会を通じて—任命することができる。

審問中にプロテスト委員会が計測規則の意味することに関して疑問がある場合、計測機関にその疑問を関連のある事実と共に照会しなければならず、その機関の決定に拘束される。クラス規則の機関は、クラス規則、その変更、クラス規則の解釈の承認を与える組織である。クラス規則の解釈手順は、ISAF 規定 10.3 に規定された ISAF とクラスの同意で別のことが定められている場合を除き、ISAF 規定 10.12 に規定されている。

ERS に従って、証明機関は、次のとおり証明を管理する組織である。

ハルについては、ISAF、オーナーの所属する MNA、またはそれらの代行機関である。

その他の品目については、ISAF、証明が行われる国の MNA、またはそれらの代行機関である。

ただし、多くのクラスは、それ自身証明機関である（例、FD）。

オフィシャル・メジャラー、ナショナル・メジャラー、インターナショナル・メジャラー

用語「メジャラー」は、証明の管理または装備の検査または両方のいずれかを実施する人を述べるためによく用いられる用語である。しかしながら、大会で装備の検査を実施する人達は「イクイPMENT・インスペクター」と呼ばれるべきで、証明の管理を実施

する人達は「オフィシャル・メジャラー」と呼ばれるべきことで、はっきりさせなければならない。「ナショナル・メジャラー」の肩書は、「ナショナル・メジャラー」体系を実施している各国連盟により適切に資格のある人に与えられ、通常オフィシャル・メジャラーと呼ぶ。「インターナショナル・メジャラー」の肩書は、ISAF 規定中の基準を満たしている人に対し ISAF により授与される。

レース・オフィサー、プリンシパル・レース・オフィサー、ナショナル・レース・オフィサー、インターナショナル・レース・オフィサー

レース・オフィサーは、セーリング・レースの実行の責任者である。プリンシパル・レース・オフィサーは、レガッタでの 2 以上のコースに責任を持つ人である。「ナショナル・レース・オフィサー」の肩書は、各国連盟により適切に資格のある人に与えられる。「インターナショナル・レース・オフィサー」の肩書は、ISAF 規定中の基準を満たしている人に対し ISAF より授与される。

ジャッジ、ナショナル・ジャッジ、インターナショナル・ジャッジ

用語「ジャッジ」は、判決作成に参加するプロテスト委員会のメンバーを述べるためによく用いられる用語である。「ナショナル・ジャッジ」の肩書は、適切に資格のある人に対し「ナショナル・ジャッジ」体系を実施している各国連盟により与えられる。「インターナショナル・ジャッジ」の肩書は、ISAF 規定中の基準を満たしている人に対し ISAF により授与される。

アンパイア、ナショナル・アンパイア、インターナショナル・アンパイア

アンパイアは、マッチ・レースまたはチーム・レース中に水上での判定を行い、ペナルティーを課すことができる特別に訓練されたジャッジである。アンパイアは、その上マッチ・レースとチーム・レースの大会中に抗議審問をすることを要求されることがある。